

農 研 速 報

平成 23 年 9 月 6 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311－4203 茨城県水戸市上国井町 3402
TEL029－239－7211 FAX 029－239－7306

生育状況（8月31日現在、水戸市）

県 名	生 育 ス テ ー ジ		生 育 の 状 況	問 題 点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考
	本 年	平 年 対 比				
茨城県 （水戸市）	ベニアズマ 塊根肥大期 タマユタカ 塊根肥大期	やや遅い 平年並み	<p>8 月は、平均気温が平年に比べ 0.2℃低く、日照時間は平年比 101%であり、降水量は平年比 144%と多かった（水戸地方気象台観測値。平年値は直近 5 ヶ年の平均値）。</p> <p>つる重は、ベニアズマが平年比 155%、タマユタカが平年比 134%と両品種とも重い。</p> <p>地下部の生育は、ベニアズマで塊根 1 個重が平年より軽く、総いも重・上いも重が平年比で 80%前後と少ない。タマユタカでは、塊根 1 個重が平年より軽いものの、塊根数が多く、総いも重・上いも重は平年並みである。</p>	特になし		<p>本年のナカジロシタバの発生はやや多いと予想（病害虫発生予報 8 月号：病害虫防除所）されている。圃場をよく観察し、適期防除を心がける。</p>

表1 生育調査(挿苗後104日、8月31日調査)

品種	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	299.8	166 (180.6)	155 (193.2)	172.1	81 (211.5)	83 (207.3)	153.2	75 (203.0)	77 (197.7)	4.55	106 (4.30)	105 (4.33)	94.6	77 (123.0)	79 (120.2)
タマユタカ	240.9	150 (160.3)	134 (179.6)	156.5	114 (137.7)	107 (146.5)	137.0	122 (112.0)	105 (130.0)	5.05	94 (5.40)	119 (4.30)	77.5	121 (63.8)	87 (88.9)

注1 5月19日挿苗。ベニアズマは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培。

注2 施肥量(kg/a):窒素0.1、リン酸1.2、カリ1.0。a当たり栽植本数は400株。

注3 ()内は前年または平年の数値。平年値は平成18年～22年の5か年の平均値。塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。

農研所内圃場における生育状況(8月31日撮影)

挿苗日: 5月19日 栽植密度: 400株/a 畦間 100cm 株間 25cm 施肥量(kg/a): N:P₂O₅:K₂O=0.1:1.2:1.0



ベニアズマ



タマユタカ